

1

①NHK訪問員からの被害が松戸市内で多く発生している事を知り、「NHKから国民を守る党」の活動を松戸市民に紹介したかったからです。またもともと政治家になって「正直ものがバカをみない日本」にしたいと思っていた事もあり、政治家になるには、まず市議会議員に立候補しようと決意し、今回立候補をさせて頂きました。

②すぐやる課にNHK被害者の相談窓口を設置する。

相談窓口を設置した事をインターネットや広報誌で公開し周知徹底する。

松戸市内でのNHK被害の調査を行う。

突然のNHK訪問員による戸別訪問を禁止する条例案を提案するために、他の市議会議員にNHK被害の実態を説明し同意を求める活動を行う。

③NHK訪問員の突然の戸別訪問を禁止する条例を制定する。

④無所属での活動を予定しております。

⑤NHKから被害を受けておられる方々の心のケアと、生活保護を現金支給から現物支給にした場合の問題点を、出来るだけ多くの市民の方からご意見を伺う。

⑥先見性と統率力と発信力だと考えます。あと客観的に自分を見つめる冷静さも必要だと考えています。

インターネットで高齢者と若者のリアルな交流を図る。たとえば高齢者の家に若者を派遣して、ネットでの買い物をアシストするなどです。

2

①現状維持でよいと思います。

人口比で見れば他の市より圧倒的に議員数が少ない。また議員の数が多きほど少数派の意見が市政に反映されるから。しかし議員報酬は大幅にカットするべきだと思っています。

②実際に働いた時間×時給でよいと思います。

③委員会前に会派で賛否を決めることを止める事に賛同します。

④会派制の廃止に賛同いたします。

⑤議案に対する個々の賛否は、記録に残し公開する方がよいと考えます。

⑥インターネット中継も録画中継もほぼ無料で出来る時代なので、すべての委員会をネットで公開し傍聴も可能にするべきと考えています。開かれた松戸市政を全国にアピールする事はとても重要だと思っています。

⑦議員は選挙で評価されるので、特に客観的に評価するしくみは不要と考えます。

### 3

①現在の奨学金制度では補えない部分を、松戸市で負担する制度を作りたい。

②学習習熟度だけで教員を評価する制度は好ましくないと考えます。

③特に評価制度を設ける必要はないと考えます。

④多くの障害者は移動が困難だと思うので、まず障害者の家庭にはインターネット環境を整備する。そして障害者がインターネットを楽しめるように若者をサポーターとして派遣する。

⑤ノーマライゼーションについては理想ではあると思うが、現実的ではないと考えます。やはり障害者と健常者にはある程度の区別が必要と考えます。

⑥生活保護費は現金支給ではなく現物支給（「食事」「衣類」「住居（施設）」「医療」「介護」「娯楽」という形で現物支給するべきと考えています。もちろん一時的に仕事がない人は現金支給のままでもよいと思いますが、高齢やケガや病気で一生働けない方には、現金支給ではなく現物支給を実施する事により、死ぬまで安心して暮らして頂けると考えています。

現金支給から現物支給に変更すれば、松戸市の支出も下がるし、不正受給も撲滅できると確信しています。

更に、受給者が現金で生活保護費を受け取ると、市から与えてもらうだけになる。しかし現物支給に変更すれば、受給者の健康状態や体調などの能力に応じて、給食を作ったり、施設の掃除をしたり、野菜を作ったり、子供達の相手をしたりする事が出来て、受給者の社会貢献が実現できる。

小中学校の空いている教室を生活保護者の入居施設に改造する。そしてマージャン・囲碁・将棋・パッチワーク・手芸・ゲートボール・テレビゲームなど娯楽設備も完備する。入居者はお金をもっていなくても余生を楽しく暮らせる環境を整える。

⑦少子高齢化問題と考えるのではなく、多高齢者問題と考えれば施策はあります。上の生

活保護の対応案で示したとおり、高齢者に、いかに財源を少なくして楽しい余生を過ごして頂くかを考えればいいと思います。「無駄を削減する」以外の財源確保は、とにかくインターネットの環境を整備する事業を積極的に進める事です。7ギガ制限のような時代にあわない制度を松戸市は廃止し、すべての家庭に市費負担で光ファイバーを開通させる。そうすれば若者が首都圏に住む時は松戸市に住みたいと思ってもらえるはずである。若者が住めば自然に税収は上がります。

⑧「すぐやる課」はNHKからの被害者の相談窓口として必要なので存続させるべきと考えます。

⑨残念ながら専門分野でないのでよい方策はございません。

⑩松戸市が起業家の開業資金を支援する制度を作る。

⑪大型ショッピングモールを誘致する事がよいと考えます。

⑫今のところ松戸市で住民投票条例は必要ないと考えます。

4

①都心から近い割には賃料が安い。電車網も充実しており、都心に通うビジネスマンが暮らしやすい立地条件である。

②中期的には東京オリンピック開催をきっかけに若者が住みたい町にする。長期的には道路を整備し渋滞を緩和する。